

2023 第2回駿台学力テスト 中1 出題のねらい【英語】

今回の学力テストのおもなテーマは、「複数の文」と「主語が三人称単数の文」です。いずれも日本語とは発想が異なる英語の規則があるのでしっかりマスターしましょう。

1 適語補充問題

動詞や慣用表現などの基本的な知識を確かめる問題です。look at (～を見る)、listen to (～を聞く)、go to bed (寝る)などは重要な慣用表現です。主語が三人称単数の文が多いので、動詞の語尾に(e)sを付けるのを忘れないようにしましょう。

2 対話文完成問題

会話表現と疑問詞の知識を確かめる問題です。謝罪を表す I'm sorry や How を用いて様子をたずねる表現をマスターしましょう。What や Who は基本的な疑問詞ですが、What+名詞で「どのような～」と種類をたずねたり、Who が主語の一般動詞の疑問文に do(es)を使って答えるなど応用事項が含まれています。

3 書き換え問題

単数文と複数文の表現の違いや疑問詞の用法の知識を確かめる問題です。some と any の使い分けと疑問詞の Whose (だれの) や How many (いくつの) は今回の重要なテーマです。主語と be 動詞の一致や名詞の複数名などの基本的なルールをマスターしましょう。

4 連立完成問題

形容詞の2つの使い方や be 動詞と一般動詞の間の書きかえの知識を確かめる問題です。形容詞には「名詞を直接修飾する用法」と「be 動詞とともに主語を説明する用法」があります。また、「A は B をする」という一般動詞の文には「A は B をする人だ」と be 動詞の文に書きかえられるものがあります。いずれもよく出題される問題なので書きかえのパターンを覚えておきましょう。

5 整序英作文問題

<主語+動詞+その他の語句>という肯定文の語順に加えて、be 動詞と一般動詞について否定文と疑問文の作り方のルールを覚えておきましょう。また、名詞の前に置く冠詞 (a、an、the) や代名詞の所有格の使い方にも注意が必要です。

6 共通語問題

単語の複数の意味の知識を確かめる問題です。英語の学習に辞書はかかせません。ひとつの単語を調べたらその他の意味や用法にも目を通して、一緒に覚える習慣を身につけましょう。

7 会話文読解問題

三人の中学生が「貧しい国を豊かにする方法」について話し合う対話文です。「ものの値段が決まる仕組み」や「お金と働くことの意味」、「みんなと一緒に豊かになるためのアイデア」など、社会や経済を扱った難しい内容ですが、これまでに学習した英語の知識や身につけた常識を使って挑戦してください。

2023 第2回駿台学力テスト 中1 出題のねらい【数学】

中学1年生で学習する方程式までを範囲として、基礎的な計算問題や知識を問う問題から、応用を求める問題まで出題しています。特に応用問題では、文字式を正しく活用することが求められています。正解することが出来なかった問題は、十分理解できるまで何度も復習することで必ず数学力は身に付くと考えています。

1 計算問題

正負の数、文字式の計算、方程式の計算、比例式が出題されています。累乗や分数、小数を正確に処理する力が求められています。丁寧に解き進め、全問正解したい問題です。

2 小問集合

式の値、文字式、動点、図形の角度に関する問題です。(3)は問題文の条件をよく読み、三角形ADPの面積が 27 cm^2 になるときの点Pの位置を定めなければなりません。(4)は角度に文字が含まれていますが、正しく式を立てて正確に解けば、奇抜な発想は必要としません。

3 方程式の利用(人数)

長椅子と人数に関する問題です。方程式の利用において頻出である過不足の問題でよくテーマになるのが長椅子です。全校生徒の人数を文字式で表す必要がありますが、文字が2種類表れてやや混乱した受験者はいたのではないのでしょうか。

4 方程式の利用(速さ)

方程式の速さに関する問題です。線分図などを用いて、与えられて条件をうまく整理することが出来れば、すんなり解けてしまう問題かもしれません。問題の誘導に従って、解き進めることで、正しく立式することが出来ると考えています。

5 立体図形（容積）

立体図形の容積に関する問題です。入れる水の量と底面から深さを逆算することで解き進めることができます。ただし、(2) (ii) は正しく式を立てることはもちろん、その式を解く計算力も必要となりますので、やや難問といえるのではないのでしょうか。

6 整数

整数に一定の操作を加える問題です。問題文をよく読み、操作を確実に理解することが求められています。本問は、具体的にいくつかの数で試してみることが非常に重要になります。手を動かすことで一定の規則を読み取り、正確に処理する力が必要になります。

2023 第2回駿台学力テスト 中1 出題のねらい【国語】

夏休み終盤に実施のテストということで、これまでの学習成果を総合的に判定し今後の学習課題を明確化するために、漢字・文法などの知識問題から、論説文・小説文の読解問題まで、幅広い領域の問題を出題しました。論説文・小説文ともに、内容が明確で分かりやすい文章を使用したため、文章の論旨や場面の展開などをしっかりと読み取り、理解を深めてください。

□ 漢字の読み書き

音読み、訓読みをバランスよく出題しました。中学1年の夏ということを考慮し、既習の漢字の知識の定着度を判定するのがねらいです。特に難解なものは無いですが、(2)や(6)は言葉の意味とともに覚えましょう。日常生活で使用する語句の用法、理解につながる、読み・書きの技能の向上を期待します。

□ 論説文の読解…………… 平野敬一郎『私とは何か』

筆者は、大学在学中に芥川賞を受賞した小説家で、幅広いジャンルで批評や評論も執筆しています。青少年の自己肯定感の低下、複雑化する自分と他者の関係を見つめ直す必要性の拡大等の問題に直面している中学1年生が、「自分」とは何かを考え、新たな視点を持つことを期待して本文を選びました。内容は具体的な事例を通して展開され、中学1年生にも十分に理解できるものです。同義表現の探索力をはじめ、正確な読解力を幅広く判定できる問題を提示し、評論文の読解力の基礎を培う内容としました。特に**問七**を本文理解と表現の力を総合的に判断できる問題として設定しています。

□ 小説文の読解…………… 三浦哲郎『盆土産と十七の短篇』より「猫背の小指」

本文は、父親である「私」と娘との日常生活の一部を切り取った短編小説の一部です。二人の何気ないやりとりの中にじむ安定した親子関係と、戦後の価値観の変化に動揺する若い「私」が対比的に描かれています。時代背景や置かれた状況の差はあるものの、現代の中学生が登場人物の心の動きとその背景を読みとることは感受性を豊かにし、今後の読書活動の幅を広げると考え、採り上げました。心情理解はもちろんのこと、語義、修辞法など知識事項もまんべんなく出題し、小説文の理解に対応できるよう構成してい

ます。特に**問四**は、状況の正確な理解と、指定された分量での説明が求められます。読解力に見合った表現力が身につけているかどうかを判定する問題として出題しました。

四 文法

文節の正しい分け方を問う、ごく基本的な問題です。今後の文の成分の理解、品詞分解をもとにした文の構造の理解や効果的な表現に結びつく、文法の土台になる領域なので、しっかり身につけてほしいです。特に、(2)・(5)の文末の分け方（補助の関係）には注意しましょう。